

Apache モジュール mod_auth_basic

説明:	基本認証
ステータス:	Base
モジュール識別子:	auth_basic_module
ソースファイル:	mod_auth_basic.c
互換性:	Apache 2.1 以降

概要

与えられたプロバイダ（訳注：認証での照会を行う問い合わせ先）でユーザを検索し、HTTP 基本認証でアクセス制限できるようになります。 HTTP ダイジェスト認証については `mod_auth_digest` で提供されます。

ディレクティブ

<code>AuthBasicAuthoritative</code>	1
<code>AuthBasicProvider</code>	2

参照

- [AuthName](#)
- [AuthType](#)

AuthBasicAuthoritative ディレクティブ

説明:	認証と承認を、より低いレベルのモジュールに移行させるかを 設定します。
構文:	<code>AuthBasicAuthoritative on off</code>
デフォルト:	<code>AuthBasicAuthoritative on</code>
コンテキスト:	ディレクトリ, <code>.htaccess</code>
上書き:	<code>AuthConfig</code>
ステータス:	Base
モジュール:	<code>mod_auth_basic</code>

`AuthBasicAuthoritative` ディレクティブで明示的に 'off' に設定すると、与えられた認証ユーザ ID に対してユーザ ID がない またはルールがない場合に、認証と承認の両方のプロセスが、より低いレベルのモジュール (Configuration と `modules.c` ファイルで定義) に移行することができます。ユーザ ID がある、かつまたは、ルールが指定されている場合は、通常のパスワードとアクセスチェックが適用されて、認証に失敗すると「Authorization Required」応答が返されます。

ですから、二つ以上のモジュールのデータベースで同一のユーザ ID が現われたり、または、正しい `Require` ディレクティブが二つ以上のモジュールで現われたりした場合は、一つ目のモジュールが認定を行って、`AuthAuthoritative` 設定に関わらず、アクセスは移行しません。

デフォルトでは、制御は移行しません。そして、未知のユーザ ID やルールがあっても「Authorization Required」応答が返されます。ですから、このディレクティブ設定しない

ことでシステムの安全を維持できて、また、NCSA 準拠の挙動を強制できます。

AuthBasicProvider ディレクティブ

説明:	この位置に対する認証プロバイダを設定します。
構文:	<code>AuthBasicProvider provider-name</code>
コンテキスト:	ディレクトリ, <code>.htaccess</code>
上書き:	<code>AuthConfig</code>
ステータス:	Base
モジュール:	<code>mod_auth_basic</code>

`AuthBasicProvider` ディレクティブで、この位置に対するユーザ認証に用いられる認証プロバイダを設定します。

認証プロバイダについては `mod_authn_dbm`, `mod_authn_file` をご覧ください。